

# 2019年 社会保険労務士ガイダンス 【合格を目指す学習計画】

— 12月～2月開始 —

## 1. 試験の概要

### ◆出題形式

【選択式】各問ごとに5つの穴埋め問題（全8問－40点満点）80分間

【択一式】5肢択一問題（全70問－70点満点）210分間

### ◆出題科目

科目	選択式	択一式	
労働基準法	1問	7問	1ブロック（10問）
労働安全衛生法		3問	
労災保険法	1問	7問	2ブロック（10問×2）
雇用保険法	1問	7問	
労働保険徴収法	—	6問	
労働一般常識	1問	5問	1ブロック（10問）
社会保険一般常識	1問	5問	
健康保険法	1問	10問	1ブロック（10問）
国民年金法	1問	10問	1ブロック（10問）
厚生年金保険法	1問	10問	1ブロック（10問）

### ◆合格ライン

【選択式】総合点で約7割以上/各問3点以上（原則）

【択一式】総合点で約7割以上/各ブロック4点以上（原則）

難易度による

変動あり

#### 〈平成30年の合格ライン〉

【選択式】総合点23点以上/各問3点以上（社会保険一般常識、国民年金法は2点以上）

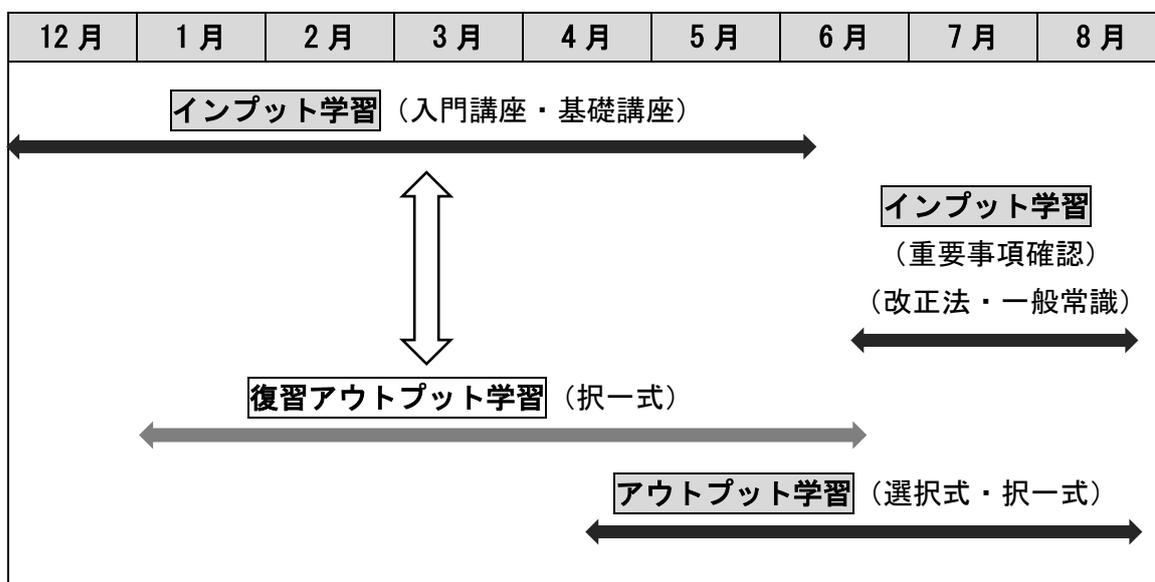
【択一式】総合点45点以上/各ブロック4点以上

## 2. 過去5年間の状況

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
受験者	44,546人	40,712人	39,972人	38,685人	38,427人
合格者	4,156人	1,051人	1,770人	2,613人	2,413人
合格率	9.3%	2.6%	4.4%	6.8%	6.3%

## 3. 学習計画

合格に必要な学習時間は、初学者か受験経験者か、また、学習のやり方によって変わってきますが、ここでは約700時間と設定したスケジュールを紹介します。



1週間当たりの学習時間 = 約18時間 12月開始

例)

月	火	水	木	金	土	日
1時間	1時間	2時間	1時間	1時間	6時間	6時間

⇒ 18時間

直前期（7月・8月）の追い込みは効果が上がるため、通常期よりも多めの学習時間を確保することが必要です。